



「教員のための博物館の日2022」を開催します

地方独立行政法人大阪市博物館機構は、令和4年8月3日(水)・5日(金)に「教員のための博物館の日2022」を開催します。

「教員のための博物館の日」は学校での博物館利用を進めるために、まずは教員自らが博物館を楽しみ、博物館の学習資源を知る1日として全国で開かれているイベントです。大阪市では2012年の大阪市立自然史博物館での開催を皮切りに、毎年夏に開催し、これまでで1,300名以上の教員が参加しました。今年度は、大阪市立自然史博物館(8月3日)、大阪歴史博物館(8月5日)で実施します。

学習指導要領では、博物館等施設との連携や協力と積極的な活用が明文化されています。しかし、実際には「どのように博物館を利用したらよいか分からない」と感じている教員がまだまだ多い状況です。また、新型コロナウイルス感染症拡大による校外学習の機会減少を受けて、博物館では授業で利用できるさまざまなWebコンテンツを増やしております。実物資料やWebコンテンツなどさまざまな情報や資料があり、学芸員という専門家が在る博物館ならではの個性を生かした学校での博物館利用を促進するため、「教員のための博物館の日」を開催します。

大阪市立自然史博物館では、博物館が提供するWebコンテンツや貸出資料などを紹介するほか、学芸員による展示解説や体験プログラムなどを実施します。大阪歴史博物館では、地域学習や歴史学習を拡充させるために大阪歴史博物館を活用した事例報告と提案など、それぞれ特色ある内容で教員のみなさんをお迎えします。

ぜひこの機会に教員のみなさまにご参加いただき、教育現場における博物館利用の幅を広げていただきたいと思います。

開催概要

- | | |
|----------|---|
| 1. 名称 | 教員のための博物館の日2022 |
| 2. 日程・場所 | 令和4年8月3日(水) 大阪市立自然史博物館
令和4年8月5日(金) 大阪歴史博物館 |
| 3. 主催 | 地方独立行政法人大阪市博物館機構、上記開催館 |
| 4. 共催 | 国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会 |
| 5. 後援 | 文部科学省、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会 |
| 6. 内容詳細 | 時間・場所・参加対象・申込方法等の詳細は、下記①～②をご覧ください。 |

※今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、プログラムの内容を変更することがあります。

① 教員のための博物館の日2022 in 大阪市立自然史博物館

- ・日 時 令和4年8月3日(水) 10:00~17:00(受付開始 9:30~)
- ・会 場 大阪市立自然史博物館
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
(最寄駅)Osaka Metro御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
- ・参加対象 幼稚園・保育所等幼児教育関係者・小中高等学校等の教員、教職課程を学ぶ学生、
そのほか学校教育関係者
- ・定 員 30名 ※大阪市教育センター研修受講者30名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申込方法 7月27日(水)までに、申込みが必要です。学校名等所属・名前を書いて電子メール
(tm@mus-nh.city.osaka.jp)でお申込みください。大阪市立自然史博物館ホームページの
イベントページからもお申込みできます。
※ 先着順で受付。参加の可否は順次メールの返信によりお知らせします。
- ・申込先・問合せ先・取材申込先
大阪市立自然史博物館 学校と博物館連携担当
電話 06-6697-6221(開館日の9:00~17:30) メール tm@mus-nh.city.osaka.jp
- ・内 容 9:30 受付開始
10:00 全体会(開会の挨拶と自然史博物館の概要説明)
10:15 30名2グループに分かれてプログラム①か②に参加
 - ① 大阪市立自然史博物館の学校向け事業の紹介、学校で利用できるWebコンテンツ
の見方、学習指導要領と博物館
 - ② 大阪市立自然史博物館の貸出資料の紹介
- 11:00 上記プログラム①②を交代。
- 11:55 昼食休憩 ※展示見学もできます。
- 13:00 体験プログラム ※20名3グループに分かれて①~③いずれかに参加
 - ① 昆虫の体の不思議。じっくり見てみよう
 - ② 展示室、化石の骨を、味わおう
 - ③ 育ててびっくり!もやしのひみつ
- 14:00 展示解説プログラム ※20名3グループに分かれて①~③いずれかに参加
 - ① 大阪平野の生い立ち(第2展示室)
 - ② 生き物と自然の関わり(第5展示室)
 - ③ 外来生物(第1展示室と花と緑と自然の情報センター)

15:00 講演「博物館の過ごし方を提案！－主体性・対話性・探求力に着目したみんなの
アクティビティ・カード」

博物館での新たな過ごし方を提案するツールとして、国立民族学博物館(みんな
く)が開発したアクティビティ・カード。これは、個人が主体的に展示資料を選び、観察
し、表現し、想像し、探求し、他者と対話することを目指すものです。実際に参加者に
体験して頂き、開発の意図や今後の汎用性についてご紹介いたします。

講師：国立民族学博物館 准教授 岡田恵美氏

国立民族学博物館 企画課 特任専門職員 五月女草子氏

15:45 博物館で「問い」づくり ワークショップ ～開かれた問いって？～

16:45 全体会

※「教員のための博物館の日2022 in 大阪市立自然史博物館」は、JSPS科研費JP19K01151(研究課題名「新学習指
導要領が目指す学びの実現を学校との協働で実践する博物館教育の研究」)を受けて実施します。

※15:00からの講演会・ワークショップは博学連携ワークショップ2022のプログラムとして実施します。

詳細は、こちら → <http://www.omnh.net/whatsnew/2022/06/2022.1.html>

② 教員のための博物館の日2022 in 大阪歴史博物館

- ・日 時 令和4年8月5日(金) 13:00～17:00 (受付開始 12:30～)
- ・会 場 大阪歴史博物館「4階講堂」
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
(最寄駅)Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」2号・9号出口
大阪シティバス「馬場町」バス停前
- ・参加対象 小中高等学校の教員、そのほか学校教育関係者
- ・定 員 20名 ※大阪市教育センター研修受講者50名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申込方法 7月27日(水)までに、申込みが必要です。件名を「教員のための博物館の日 大阪歴史博物館 参加
希望」とし、学校名等所属・名前を書いて電子メール(keieikikaku@ocm.osaka)でお申込みくだ
さい。 ※ 先着順で受付。参加の可否は順次メールの返信によりお知らせします。
- ・申込先・問合せ先・取材申込先
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局 経営企画課 鈴木・小笠原
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 大阪歴史博物館内
電話 06-6940-0569(平日の9:00～17:30) メール keieikikaku@ocm.osaka
- ・内 容 12:30 受付開始
13:00 「わたしたちの大阪」に関する調べ学習への協力事例紹介①
・福島区の小学校における歴史学習に関する協力事例の報告

講師：大阪市立野田小学校 首席 石元周作氏

「わたしたちの大阪」に関する調べ学習への協力事例紹介②

・「難波宮」についての授業事例とワークショップ等によって展開する学習案の紹介

14:00 「和菓子、いとおかし」展ならびに「和菓子、いとおかし」プロジェクトの紹介

14:30 常設展示案内とワークシートの紹介

14:45 研修のまとめ

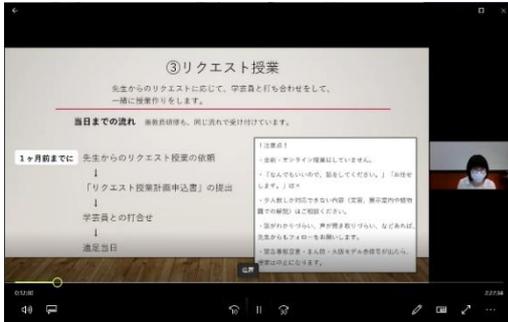
15:00 常設展見学

・常設展示場内をワークシートに挑戦しながら自由見学

16:45～17:00 退館

(参考)過去の開催の様子

※2021年度は、大阪府で緊急事態措置が発出されたため、オンラインにて開催



「2021年度 自然史博物館と学校向け事業の紹介」



「2021年度 学校向け貸出資料の紹介」(自然史博物館)



「2019年度 実施の学芸員による解説ツアー」
(自然史博物館)



「2021年度 学校現場で活用可能な博物館のコンテンツの資料の紹介 (大阪歴史博物館)」



「2021年度Webコンテンツ「おうちで楽しむなにお歴博」より「大阪名所双六」」
(大阪歴史博物館)



「2021年度組みひも製作の様子」(大阪歴史博物館)